JFA　第 50 回全日本 U-12 サッカー選手権大会
2026　宮城県大会実施要項

１　趣　旨　日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指す。

２　主　催　公益財団法人日本サッカー協会
公益財団法 日本スポーツ協会　日本スポーツ少年団
読売新聞社
一般社団法人宮城県サッカー協会

３　主　管　一般社団法人宮城県サッカー協会４種委員会
公益財団法人宮城県スポーツ協会 宮城県スポーツ少年団本部
宮城県サッカースポーツ少年団協議会

４　後　援　日本テレビ放送網　報知新聞社

５　特別協賛

６　協　賛　　YKK/花王/日清オイリオグループ/ゼビオ/日本マクドナルド/ビックカメラ

７　開催協力　モルテン ／ メモリーアート

８　開会式　　今年度は開催しない。

９　日　程　①　予選トーナメント　　10 月 25 日（日）
10 月 31 日（土）、11 月 01 日（日）
②　決勝トーナメント１回戦（32 チーム）　　11 月 07 日（土）
③　決勝トーナメント２回戦・準々決勝　　11 月 08 日（日）
④　準決勝　　11 月 14 日（土）
⑤　決勝戦・３位決定戦　　11 月 15 日（日）

10　試合会場　みやぎ生協めぐみ野フットボール場、松島フットボールセンター他　県内 16 会場

11　監督会議兼抽選会

①　予選トーナメント監督会議兼抽選会
日時：10 月 12 日（月）　15 時 00 分から
会場：松島フットボールセンター　　研修室
※出席者は、各ブロック代表者２名迄とする。

②　決勝トーナメント監督会議兼抽選会
日時：11 月 01 日（日）　15 時 30 分から
会場：松島フットボールセンター　研修室
※出席者はチームを把握出来る指導者に限る。

12　参加費　　予選トーナメント（全チーム）　　・・・・・　　8,000 円
　　決勝トーナメント 1 回戦　ベスト 32　・・・・・　　7,000 円
　　決勝トーナメント 2 回戦　ベスト 16　・・・・・　　6,000 円

13　参加資格

① 大会実施年度に日本サッカー協会第 4 種に加盟登録していること。
② スポーツ安全協会傷害保険等に加入していること。
③ みやぎ生協めぐみ野杯 U-12 サッカーリーグ 2026（ブロック毎）に参戦していること。
④ 宮城県大会から第 50 回 JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会（以下「決勝大会」という。）に至るまでに、同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。
⑤ 女子選手については、（クラブ申請を承認された）同一クラブ内の他の「加盟チーム」から参加させることも可能とする。

14　競　技

（1）宮城県大会

① トーナメント方式により行う。
② 前年度新人大会ベスト 4 チームが所属するブロックに 1 チーム 1 枠の割合でシード枠を与える。
※2026 年大会シードブロック・・①泉Ｂ-1.②仙南Ｂ-1.③仙南Ｂ-2.④泉Ｂ-2 とする。
上記順位はめぐみ野 U-12 リーグ 1 部、2 部チーム上位とする。
めぐみ野杯 U-12 リーグ戦 1 部 8 チーム、2 部 16 チームに予選トーナメントシード権を与える。
③ 日本サッカー協会「サッカー競技規則」、「8 人制サッカー競技規則」及び「JFA 第 50 回全日本 U-12 サッカー選手権実施要項」に準ずる。
④ 試合日程の変更は認めないが、災害等により開催が困難と主催者が判断した場合は、日程を変更又は中止若しくは試合方式を変更する場合がある。
⑤ 審判員は 1 人制で行い、帯同審判とすることから必ず有資格者を帯同させること。
⑥ 競技フィールドの規格
＊大きさ
長さ（タッチライン）68 ㍍×幅（ゴールライン）50 ㍍（左記サイズであることが望ましい）
＊センターサークル　半径 7 ㍍　　＊ペナルティーエリア　12 ㍍
＊ペナルティーキックマーク　8 ㍍　　＊ゴールエリア　4 ㍍
＊ゴール　少年用（5 ㍍×2．15 ㍍）　フットサルゴールを並べてのゴールは認めない
⑦ 試合時間　予選・決勝リーグ　20 分-5 分-20 分
同点の場合　予選リーグ　PK 戦（3 人）により勝者を決める。
決勝リーグ　延長戦 5 分-5 分
延長戦でも決まらない場合は PK 戦（3 人）により勝者を決める。
⑧ 試合球は、主催者側で準備する。（モルテン製使用）
日本サッカー協会通達、「選手の用具に関する運用緩和について」を準用する。
⑨ ベンチ入りする役員数は 3 名以下とし、チーム役員は「参加チーム」を掌握または指導する

責任あるモノであること。なお、ベンチ入りするチーム役員のうち、戦術的な指示やコーチングを行う者(監督・コーチ等)は、全員がＤ級コーチライセンス以上を有志し、かつ、少なくとも１名はＣ級コーチライセンスを有すること。また、試合時においては、Ｃ級コーチライセンスを有するチーム役員が１名以上ベンチ入りすること。

⑩ 試合毎メンバー表提出（ベンチ入 16 名登録)、再交代を認める。試合開始時選手が８名に満たない場合は試合を行わず不戦敗とする。ただし、試合中の怪我等による人数不足はそのまま続行する。

⑪ 大会期間中の怪我等は参加チームの責任で対処する事。

⑫ 日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、本大会に大会規律委員会を設ける。

⑬ 大会期間中に警告を２回受けた選手等は、自動的に次の１試合に出場出来ない。予選トーナメント終了時点で、累積の警告は消滅する。

⑭ 本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の１試合に出場出来ず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することが出来る。主審は競技者が補充され用としている間は、試合を停止する。

⑮ 決勝大会と本大会は懲罰規程上の同一競技会とみなし、本大会終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は決勝大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

（2）資格の授与

① １位のチーム・選手には、JFA 第 50 回全日本 U-12 サッカー選手権大会の出場資格を与える。
決勝大会への登録選手数が 20 名に満たない時は「加盟チーム」内の選手から補充することが出来る。

② １～3 位には、THFA フジパン CUP 第 14 回東北 U-12 サッカー大会の出場資格を与える。

15　その他

① ここに記載されていない事項については、４種委員会注意事項によるほか、疑義が生じた場合には主催者において協議し決定する。

② 不測の事態により、主催者が大会開催困難と判断した場合には、大会を中止する。その場合の宮城県代表チーム選出等については主催者で協議し、決定する。

③ 大会開催にあたり、試合会場に「マッチウェルフェアオフィサー」を可能な限り配置する。

④ 感染症対策については、前年同等になるようチームで対応すること。

16　参加申込先

一般社団法人宮城県サッカー協会　４種委員会競技委員長　齋藤繁夫
e-mail　snc17571@gmail.com　　電話　090-3752-0934
締切　2026 年 10 月９日（金）　申込は「参加申込書」メール提出とする。
参加申込書はブロックで集約し一括で提出すること。
問い合わせについても、上記メールアドレス宛にメールで行うこと。